

平成 2 7 年度
点検・評価報告書

平成 28 年 9 月

大治町教育委員会

— 目 次 —

I	はじめに	1
II	教育委員会の活動状況	2
	1 教育委員会について	
	2 「教育委員会の活動状況」についての点検・評価	
III	教育委員会の事務の管理・執行	7
IV	主な事業の取組状況	8
	1 学校教育課	
	(1) 学校支援員配置事業	
	(2) 教育相談事業	
	(3) 国際理解教育推進事業	
	(4) 理科教育推進事業	
	(5) 教職員研修事業	
	(6) 人権教育総合推進地域事業	
	(7) キャリア教育推進事業	
	(8) 子どもの安全対策事業	
	(9) 小中学校施設整備事業	

2 社会教育課 17

- (1) 社会教育委員について
- (2) 社会教育事業
- (3) 公民館事業
- (4) 家庭教育推進事業
- (5) 青少年健全育成推進事業
- (6) 文化財保護事業
- (7) 学校支援地域本部事業
- (8) 図書室整備事業
- (9) 施設整備事業

3 スポーツ課 29

- (1) スポーツ推進委員会事業
- (2) 体育協会事業
- (3) スポーツ少年団事業
- (4) スポーツセンター講座事業
- (5) 総合型地域スポーツクラブ スポーツプラスおおはる 事業
- (6) 体育施設運営事業
- (7) 体育施設整備事業

V 教育に関し学識経験を有する者による点検・評価（意見） . . 38

【資料】 “いきいき大治” 教育創造プラン（平成23年度～平成27年度）の振り返り

I はじめに

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正（平成20年4月1日施行）により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することが規定されました。

また、点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図ることとされています。

大治町教育委員会では、効果的・効率的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たしていくために、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条に基づき、平成27年度の教育委員会の点検及び評価を行い、教育に関する学識経験者の意見を付して報告します。

II 教育委員会の活動状況

1 教育委員会について

(1) 目的及び仕組み

大治町教育委員会は、教育の機会均等と教育水準の維持向上、地域の実情に応じた教育の振興を図るための行政委員会です。委員は、人格が誠実で、学校教育、生涯学習及び文化等の教育全般に関し識見を有し、町長が町議会の同意を得て5人任命しています。

(2) 大治町教育委員会委員（平成28年4月1日現在）

職 名	氏 名	任 期
委員長	おおたけ しょうご 大 竹 正 吾	平成27年10月1日～平成31年9月30日
委員長 職務代理者	たてまつ ともしげ 立 松 知 重	平成25年10月1日～平成29年9月30日
委 員	み わ あきひろ 三 輪 明 広	平成25年10月1日～平成29年9月30日
委 員	きたがわ みちこ 北 川 美知子	平成26年12月1日～平成30年11月30日
教育長	ひら の かよこ 平 野 香代子	平成25年4月1日～平成28年9月30日

2 「教育委員会の活動状況」についての点検・評価

(1) 教育委員会議の構成

○ 会議の種類

定例会（各月1回開催）、臨時会（必要に応じ開催）

- 構成員
教育委員 5 人、教育部長、学校教育課長、社会教育課長、
スポーツ課長、学校教育課主幹、学校教育課課長補佐
- 独自の取り組み
定例会において「自由討議」という名称で時間を設け、今日的な課題等について構成員全員で学習を深め意見交換や情報交換をします。

(2) 会議の運営状況

平成 27 年度における大治町教育委員会の定例会、臨時会の主な活動状況は、次のとおりです。

開催日	議事・協議事項・報告事項・自由討議の内容等
平成 27 年 4 月 7 日	〈協議事項〉 ・ 後援依頼について ※第 13 回わんぱく相撲 海部津島場所（5 月例会） 〈報告事項〉 ・ 特別支援学級の状況について ※平成 27 年度大治町各小中学校特別支援学級の状況 〈自由討議〉 ・ 大綱策定にむけて ※“いきいき大治”教育創造プランについて ※大綱と協議・調整事項のイメージについて ※第 2 期教育振興基本計画について ※他市の策定について ・ 教育関連ニュースについて ※考える道徳へ転換 指導要領改訂案 など
平成 27 年 5 月 1 日	〈協議事項〉 ・ 海部地方教育事務協議会規約の一部変更について ・ 後援依頼について ※2015 夏アズワンワンダースクールサマーキャンプ自然体験教室 ※第 46 回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会愛知県大会 ※親と子のつどい 〈報告事項〉 ・ 特別支援学級の状況について ※平成 27 年度大治町各小中学校特別支援学級の状況 〈自由討議〉 ・ 「総合教育会議」開催に向けて ※開催内容・計画と今後の予定について ・ 大綱の策定にむけて ※現状と課題 ※現在取り組んでいること ・ 教育関連ニュースについて ※児童生徒追跡調査 など
平成 27 年 6 月 9 日	〈協議事項〉 ・ 点検・評価報告書について ※平成 26 年度点検・評価報告書の内容検討 ・ 後援依頼について ※第 52 回教育者研究会

	※第 27 回愛知サマーセミナー ※夏休み特別企画、小学生アナウンサー体験 ※第 23 回大治太鼓保存会発表会 〈自由討議〉 ・子どものネット依存症の実態 ・教育関連ニュースについて ※不登校児のフリースクールを容認、法案提出へ など
平成 27 年 7 月 7 日	〈協議事項〉 ・規則の一部改正及び要綱の制定について ※大治町教育委員会公共施設予約システム利用に関する要綱 ※大治町立公民館規則の一部を改正する規則 ※大治町スポーツセンターの管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則 ・点検・評価報告書について ※平成 26 年度点検・評価報告書の内容検討 ・後援依頼について ※大治町共同募金委員会・社会福祉協議会 児童・生徒作品コンクール ※海部ライオンズクラブ音楽会 ※平成 27 年度 地域社会貢献事業「ねんぐ祭」 ※大治太鼓尾張一座定期公演 ※第 47 回愛知県スポーツ少年大会西尾張支部大会（ソフトボール競技） 〈自由討議〉 ・「科学への誘い」について ※実施概要 ・「大治町利尻富士町中学生交流派遣事業」について ※実施概要 ・「イングリッシュキャンプ in 大治 2015」について ※実施概要 ・教育関連ニュースについて ※18 歳選挙権 など
平成 27 年 8 月 4 日	〈協議事項〉 ・平成 28 年度使用教科用図書の採択について ※教科用図書について採択協議 ・点検・評価報告書について ※平成 26 年度点検・評価報告書の内容検討 ・後援依頼について ※第 43 回「人権を理解する作品コンクール」 ※愛知万博メモリアル 第 10 回愛知県市町村対抗駅伝競走大会 ※JC デー（8 月例会）Love For 海部津島 〈報告事項〉 ・要保護及び準要保護児童生徒の認定状況について ※4 月から 7 月までの申請、認定状況 〈自由討議〉 ・「特別の教科 道徳」の教科書検定について ※道徳教育の抜本的改善・充実 ・教育関連ニュースについて ※総合教育会議 自治体 8 割が開催 など

平成 27 年 9 月 1 日	〈協議事項〉 ・ 後援依頼について ※税に関する「絵はがきコンクール」 ※2015-2016 冬春アズワンワンダースクール自然体験教室 〈報告事項〉 ・ 要保護及び準要保護児童生徒の認定状況について ※ 8 月追加認定状況 〈自由討議〉 ・ 「科学への誘い」について ※アンケート結果、来場者数など ・ 大治町利尻富士町中学生交流事業について ※利尻島の活動の様子 ・ 「イングリッシュキャンプ in 大治」について ※参加者数、活動の様子など ・ 教育関連ニュースについて ※子どもの自殺「9 月 1 日」に突出など
平成 27 年 9 月 14 日 (臨時)	〈議 事〉 ・ 委員長及び委員長職務代理者選挙について
平成 27 年 10 月 6 日	〈議 事〉 ・ 議席の指定について 〈協議事項〉 ・ 後援依頼について ※地域別県民文化大祭典 2015 ※第 34 回海部東部スポーツ少年団軟式野球新人大会 〈自由討議〉 ・ 平成 27 年度全国学力・学習状況調査の結果について ※町内小中学校の結果と考察 ・ 教育関連ニュースについて ※暴力件数 中高で減少、小だけが増加 など
平成 27 年 11 月 6 日	〈協議事項〉 ・ 後援依頼について ※「書き初め大会」 〈自由討議〉 ・ 全国学力・学習状況調査の結果について ※結果概況 ・ 教育関連ニュースについて ※検定中の教科書見せ謝礼金 など
平成 27 年 12 月 3 日	〈報告事項〉 ・ 平成 27 年度大治町教育支援委員会の結果について ※新就学児童生徒の進学先協議結果報告 ・ 要保護及び準要保護児童生徒の認定状況について ※ 1 1 月追加認定状況 〈自由討議〉 ・ 特別支援教育・障害者差別解消法について ※「不当な差別的扱い」と「合理的配慮の不提供」について ・ 教育関連ニュースについて ※教員の不祥事 など

平成 28 年 1 月 5 日	〈協議事項〉 ・ 大治町社会福祉協議会の理事の選出について ・ 大治町通学路交通安全プログラムについて 〈報告事項〉 ・ 要保護及び準要保護児童生徒の認定状況について ※ 1 2 月追加認定状況 〈自由討議〉 ・ 大治町教育大綱について ・ 教育関連ニュースについて ※ 組み体操 2m 程度まで など
平成 28 年 2 月 2 日	〈協議事項〉 ・ 後援依頼について ※ 大治町小学生バレーボール新人交流大会（はるちゃんカップ） 〈報告事項〉 ・ 要保護及び準要保護児童生徒の認定状況について ※ 1 月追加認定状況 〈自由討議〉 ・ 大治町教育大綱（案）について ・ 教育関連ニュースについて ※ 全中学にカウンセラー常駐へ（名古屋）いじめ対策 など
平成 28 年 3 月 4 日	〈協議事項〉 ・ 条例の一部改正について ※ 大治町証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例 ・ 規則の一部改正について ※ 大治町教育委員会事務局の組織等に関する規則等の一部を改正する規則 ・ 後援依頼について ※ 健康シンポジウム～美しく元気に～ ※ 第 14 回わんぱく相撲 海部津島場所（5 月例会） ・ 平成 27 年度末教職員人事異動案について ※ 大治町教職員人事異動について 〈報告事項〉 ・ 大治町特別支援学級の状況について ※ 来年度特別支援学級在籍者状況 ・ 要保護及び準要保護児童生徒の認定状況について ※ 2 月追加認定状況 〈自由討議〉 ・ 「学校保健安全法施行規則の一部を改正する省令」について ※ 運動器検診 など ・ 教育関連ニュースについて ※ 英語教員の教職課程に統一指針 英検準一級目標に など
平成 28 年 3 月 9 日 (臨時)	〈協議事項〉 ・ 平成 27 年度末教職員人事異動案について ※ 大治町教職員人事異動について ・ 規程の一部改正について ※ 大治町教育委員会事務決済規程の一部改正

教育委員会議の中で、自由討議という時間を設け、今日的な教育課題につい

て、意見交換や議論を深め、共通理解を図るようにしています。

また、平成26年の地方教育行政の組織と運営に関する法律の一部改正に伴い、平成27年度は、3回の総合教育会議が行われました。その会議において、首長と教育委員会が協議、調整を行い、本町の教育の振興に関する施策の「大治町教育大綱」を策定しました。

教育委員会後に行われる「教育委員と校長連絡協議会」では、学校の現状を聞き、具体的な課題の未然防止対策や早期発見への取り組みについて話し合いました。

(3) 教育委員研修

7月10日 第1回海部東部教育委員連絡協議会

○ 海部東部教育委員連絡協議会の在り方・組織・活動について

愛知縣市町村教育委員会連合会定期総会・研修会

11月10日 第2回海部東部教育委員連絡協議会視察研修

○ あま市役所、一宮市教育センター

3月25日 第3回海部東部教育委員連絡協議会及び研修会

○ 本年度の反省と来年度の活動計画について

(4) 学校訪問

ア 訪問の内容・目的

学校施設の状況の視察及び各学級の授業を参観することで、学校教育における指導上の主な問題点の解明に努め、現職教育の推進を援助します。

イ 訪問の日程

訪 問 日	訪問した学校	訪問した時間
平成27年5月18日	大 治 中 学 校	9:00～13:00
平成27年6月8日	大 治 小 学 校	9:00～13:00
平成27年10月15日	大 治 南 小 学 校	9:00～13:00
平成27年11月19日	大 治 西 小 学 校	9:00～13:00

(5) その他の活動

ア 各行事への出席

小中学校の学校行事や町の行事へ積極的に参加しました。

イ 出席状況

平成27年度における各行事への主な出席状況は、次のとおりです。

開 催 日	行 事 名
平成27年 4 月 1 日	大治町教職員辞令交付式

4 月 6 日	大治小学校・大治南小学校・大治西小学校入学式
4 月 7 日	大治中学校入学式
4 月 9 日	大治町教職員総会
4 月 17 日	大治小学校・大治南小学校・大治西小学校 P T A 総会
4 月 23 日	大治中学校 P T A 総会
4 月 29 日	大治町スポーツ少年団結団式
5 月 17 日	大治小学校・大治南小学校運動会
6 月 25 日	町内あいさつ運動
7 月 1 日	教科用図書閲覧会
9 月 14 日	大治小学校人権教育総合推進地域事業 公開授業
9 月 16 日・17 日	大治中学校文化祭・体育祭
9 月 26 日	大治西小学校運動会
10 月 22 日	大治西小学校人権教育総合推進地域事業 公開授業
11 月 1 日	文化展・菊花展
11 月 3 日	自治功労者表彰式
11 月 13 日	町内あいさつ運動
11 月 21 日	大治南小学校人権教育総合推進地域事業 公開授業
12 月 1 日	大治中学校人権教育総合推進地域事業 公開授業
12 月 5 日	愛知県市町村対抗駅伝競走大会
平成 28 年 1 月 10 日	大治町成人式
1 月 13 日	町内あいさつ運動
1 月 17 日	大治町出初式
3 月 4 日	大治中学校卒業式
3 月 6 日	大治町スポーツ少年団卒団式
3 月 18 日	大治小学校・大治南小学校・大治西小学校卒業式
3 月 31 日	大治町教職員退職者辞令交付式

Ⅲ 教育委員会の事務の管理・執行

○ 教育委員会の事務の管理・執行の分担

大治町教育委員会の教育 3 課は、教育委員会が管理・執行している事業及び教育長に委任する事務を担当しています。

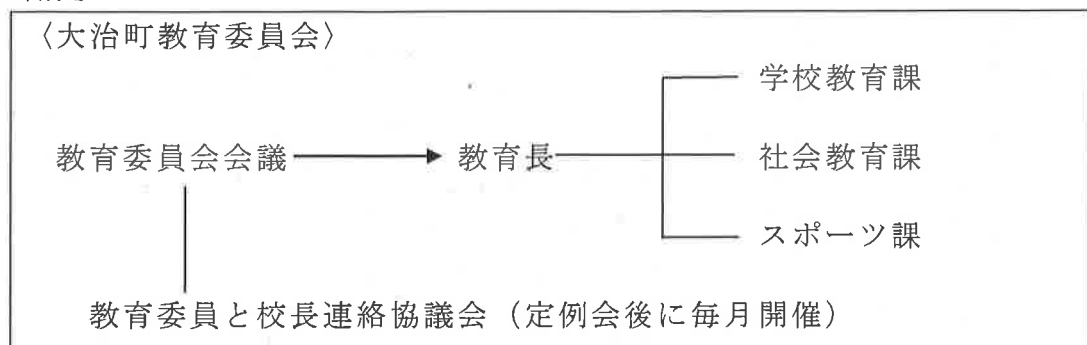
※ 学校教育課：大治町立小中学校の教育全般

※ 社会教育課：公民館活動、生涯学習と文化財保護

※ スポーツ課：スポーツ・レクリエーション等の体育的活動

それぞれの課が担当の事業及び事務の充実を目指し取り組んでいます。

○ 組織図



○ 教育 3 課の連携

毎月 1 回、3 課の打ち合わせ会を開催しています。各課の行事予定や活動状況について報告、連絡を通して共通理解を図っています。

特に、町関連行事（愛知県市町村対抗駅伝競走大会、大治町成人式、大治町文化財展など）については、協力体制をとりながら進めています。

※ 学校行事と各課行事の調整（人的、会場・時間などの物理的な面）

※ 行事の内容の検討について

Ⅳ 主な事業の取組状況

1 学校教育課

（1）学校支援員配置事業

障がいのある児童生徒に対する学校生活上の介助や学習活動上の支援などを充実するため、すべての児童生徒が安心・安全な学校生活を送れるよう、町雇用の特別教育支援員と生徒指導アドバイザーを配置しました。

・ 特別支援教育支援員 小学校 9 人、中学校 2 人

・ 生徒指導アドバイザー 中学校 1 人

※ 個別の支援を手厚くするとともに、障がいのある児童生徒が交流学級で授業を受ける際の手助けを行いました。児童生徒の心のケアに努め、生徒指導上の諸問題に関し、教職員との相談活動を行いました。

（2）教育相談事業

○ 教育・就学相談について

学校生活での悩みなどの教育相談や就学に関する就学相談を、電話・来所・訪問を通して行いました。

教育相談に関しては、友達とのことや学校生活のことについての相談が寄せられました。保護者の思いをしっかりと聞き、子どもがよりよい学校生活を送ることができるように、学校と保護者の橋渡しを行うとともに、学校へ指導助言

いじめ認知件数	24 件
不登校児童生徒数	41 人

【平成 28 年度学校基本調査より】

を行いました。

就学に関しては、小学校への新就学児童とその保護者を対象に小学校の特別支援学級の見学（体験）と小学校教員を交えての就学相談を行いました。また、小学校の特別支援学級に在籍する児童とその保護者を対象に、中学校の特別支援学級の見学と中学校の教員を交えての就学相談を行いました。

＜教育・就学相談活動について＞

- ・電話による相談件数 53件
- ・来所による相談件数 21件
- ・訪問による相談件数 33件

＜就学説明会＞

- ・6月26日 大治町総合福祉センターにて 17人参加

＜特別支援学級見学（体験）・就学相談について＞

- ・大 治小学校 7月9日（8人）7月14日（3人）
10月16日（8人）10月30日（5人）
- ・大治南小学校 7月3日（2人）7月8日（2人）7月21日（2人）
10月20日（3人）
- ・大治西小学校 7月10日（8人）10月2日（8人）
- ・大 治中学校 10月23日（6人）

※ 実際に特別支援学級を見学したり、体験したりする機会を設けました。特別支援学級を担当する教員と相談する場を設け、保護者が適切な進学先を選択できるよう支援を行いました。

○ 適応指導教室「トラスティ」について

不登校児童生徒の集団生活への適応、基礎学力の補充、基本的生活習慣の改善等のための相談、適応指導を行うことにより、学校復帰を支援してきました。また、不登校児童生徒の保護者と相談の機会を定期的に設けました。

- 【職員】
- ・専任指導員 1人
 - ・補助員 3人

- 【通室者】
- ・平成27年度適応指導教室の通室者 9人

※ 学校と連携をとりながら、学校生活への自立的復帰を支援してきました。全く学校へ行けなかった生徒が行事に顔を出したり、普段の授業に出席したりするなど、効果が見られました。平成27年度の卒業生3人は、上級学校へ進学をしました。

（3）国際理解教育推進事業

○ ALTの配置について

児童生徒の外国語活動と国際理解教育の推進を図るため、ALT（英語指導助手）を小中学校に配置しました。

- ・小学校1人 年間148日

- ・ 中学校 1 人 年間 148 日

※ 各小学校では、担任と A L T とのチーム・ティーチングを中心に外国語活動の充実を図りました。英語を使った会話や歌、ゲームなどを行い、生の英語に触れると共に外国語への意欲・関心を高めました。中学校においては、英語教師と A L T による T T 指導で、英会話を中心とした授業を行いました。生徒は積極的に英語で会話をするできるようになりました。

○ 「イングリッシュキャンプ in 大治」について

いろいろな国の人たちや留学経験のある高校生と英語で交流することで、英語に対する興味・関心を高め、異文化体験を通して自分の思いを伝える楽しさを体験することを目標にイングリッシュキャンプを開催しました。

- ・ 期 日 8 月 25 日（火）
- ・ 場 所 大治町スポーツセンター
- ・ 参加者 小学生 26 人、中学生 21 人
- ・ 学生ボランティア 清林館高校 15 人
- ・ 教員スタッフ 18 人（A L T 5 人含む）
- ・ 企画会議 7 回

※ 入国審査や昼食販売などのシチュエーションでの英語の活用、英語を利用したゲーム、英語劇など終日を英語を中心とした生活をしました。最初は、英語を話すことに戸惑っていた児童生徒も、次第に英語で話すことに抵抗感がなくなりました。また、参加した小中学生は、流暢な英語の話し方をする高校生ボランティアに対して、驚きと尊敬のまなざしで見えていました。「オールイングリッシュ」に抵抗があり、参加者が少なかったという昨年度の反省から、スタッフは全て英語で話すものの、参加者は日本語と英語混じりでよいことにして活動しました。

（４）理科教育推進事業

理数離れが叫ばれる中、理科においては知識の習得に偏らず、子どもたちが「なぜ？」「どうして？」と思えるような事象から、科学的見方や考え方を養う必要があります。身近な素材を使った実験や工作を通して、子どもたちの理科への興味・関心を高める企画（科学への誘い）を実施しました。

○ 「科学への誘い」について

- ・ 期 日 8 月 8 日（土）
- ・ 場 所 大治町立公民館
- ・ 参加者 子ども 143 人、保護者 73 人、合計 216 人
- ・ 講 師 愛知淑徳大学 佐藤成哉教授
- ・ 学生ボランティア 大治中 27 人 愛知淑徳大学 3 人
- ・ 教員スタッフ 13 人

- ・ 企画会議 5回

※ 演示実験のコーナーでは、その不思議さに驚き、興味を示す子どもたちがいました。工作コーナーでは、身近な素材を使っておもちゃや紙飛行機などを作成し、会場内で楽しく遊ぶ姿が見られました。楽しみながら科学の不思議さを学ぶ機会となりました。スタッフの教員もまた、子どもたちの学びが、驚きや不思議からスタートすることを実感できる場にもなりました。

(5) 教職員研修事業

教師の力量、言動、生き方は児童生徒の人格形成に大きな影響を与えます。それゆえ、教育者としての使命感、人間の成長・発達についての深い理解、児童生徒に対する教育的愛情、教科等に関する専門的知識、広く豊かな教養、そしてこれらを基盤とした実践的指導力が求められます。また、最近では、コミュニケーション力やチームで対応する力がこれまで以上に求められています。そこで、教職員の資質向上をめざし、研修会を実施しました。

○ 少経験者授業研究会

教員は1年目の初任者研修の後は5年経験者研修まで、研修がありません。若手教員が増加する中、指導力・授業力の育成は喫緊の課題となっています。そこで、若手教員の授業力向上をめざし、授業研究会を実施しました。

- ・ 対象者 2年目と5年目経験者14人
- ・ 指導者 教育長、主幹
- ・ 内容 授業を参観し、指導・助言を行う
- ・ 実施回数 14回（6月～2月に実施）

※ 授業の中での児童生徒との関わり方や授業の進め方、教材の扱い方などについて指導・助言を行いました。どの教員も、「もっとわかりやすい授業をしたい」「もっと子どもたちが意欲的に活動することができる授業にしたい」という気持ちが強く、指導・助言されたことを真摯に受け止め、次からの授業に生かしていこうという意欲が感じられました。

○ 少経験者研修会について

若手教員の増加に伴い、少経験者の力量向上は喫緊の課題となっています。本町においても2～6年目の教員を対象に、教員の資質向上をめざし、研修会を実施しました。

- ・ 期 日 12月24日（木）
- ・ 場 所 大治町役場 第3会議室
- ・ 参加者 2～6年目経験者23人
- ・ 内 容 ワークショップと講話（講師：大治小中学校長 岩下洋三先生）

※ 同じ経験年数でグループを組み、テーマを元にワークショップを行いました。同じ年代の教員と討論を重ねることがお互いを刺激し合うよい機会

となりました。後半は町校長会長からの講話で、教員として必要な資質・能力について学習を深めました。

○ 教職員研修会について

子どもたちが進級・進学を機会に心機一転するように、教員も年度替わりには新たな気持ちとなって学校教育活動に取り組もうとします。この時期に、子どもたちとの関わり方や学級経営について研修を行い、更なる力量向上をめざしました。（第3回海部東部教育委員研修会と共催）

- ・ 期 日 平成28年3月25日（金）
- ・ 場 所 あま市美和文化会館
- ・ 参加者 町内教職員49人
- ・ 内 容 学級を軌道に乗せる学級経営のあり方
～新年度の準備をする～
- ・ 講 師 野中信行氏

※ 著書「学級経営力を高める3・7・30の法則」で有名な野中氏をお招きし、年度当初の子どもたちとの関わり方や学級経営のノウハウについてご講演いただきました。4月から始まる新学期に向け、講演いただいたことを視点に学級経営に生かすことができました。

（6）人権教育総合推進地域事業について

文部科学省・愛知県教育委員会より平成25・26・27年度の3年間、海部地方教育事務協議会より平成25・26年度の2年間、「大治中学校区人権教育総合推進地域事業」の委嘱を受け、大治中学校と校区の3小学校（大治小学校、大治南小学校、大治西小学校）が連携して事業の実践を重ねてきました。

- ・ 事業費 980,000円（うち県委託金 980,000円）
- ・ 実施校 町内小中学校
- ・ 事業内容

研究主題を『「自他を大切にし、ともに高め合うことができる児童生徒の育成」～人権尊重の教育をもとにした授業づくり、学級づくり、学校づくりをめざして～』に設定しました。研究の具体的な手立てとして、

【人権が尊重される学習活動・人間関係づくり】

- ・ 「学び合い」をめざした授業づくり研修会
- ・ 道徳の授業の充実に向けた研修会
- ・ Q-U調査の実施と児童生徒・学級の状況把握研修会
- ・ 構成的グループエンカウンターとQ-U調査の活用研修会

【人権を尊重する啓発活動・環境整備】

- ・ 人権啓発作品（標語・ポスター・作文・書写）作成
- ・ 情報モラル学習

- ・ 思春期講座
- ・ 道徳講演会
- ・ 校内掲示の工夫
- ・ あいさつ運動
- ・ 人権の花運動
- ・ 福祉体験活動
- ・ ボランティア活動
- ・ 職場体験学習
- ・ 募金活動、福祉施設への寄贈
- ・ 人権の立て看板の設置
- ・ 保護者だけでなく地域の方も対象とした学校公開日の設定

【人権を尊重する活動の小中連携・交流】

- ・ 小中合同あいさつ運動
- ・ 小中児童生徒の交流
- ・ 教職員の小中・小小交流

を3本の柱として、実践を行ってきました。

※ 4校が同じ目標に向かって連携し、地域との交流を図りながら児童生徒の人権感覚を育んできました。学級規律を全校で整え、安心して学習できる学級集団の基礎を作りました。その上で、「学び合い」を中心とした互いの考えを聴き合い、認め合う授業づくりを行いました。小学校での縦割り活動や中学校生徒会が中心となつての小学生の部活動体験などの行事を通して、人権感覚あふれる学校づくりを行いました。

(7) キャリア教育推進事業

児童生徒の社会的・職業的自立に向け、自らの力で生き方を選択していくことができるように必要な能力や態度の育成を目標に事業を推進してきました。

○ あいち・出会いと体験の道場（愛知県委託事業）について

- ・ 事業費 83,250円（うち県委託金 83,250円）
- ・ 実施校 大治中学校
- ・ 実施日 10月27日（火）、28日（水）、29日（木）
- ・ 参加生徒数 331人
- ・ 受入事業所数 74か所

※ 職場体験学習を通して、社会のマナーやルール、あいさつや言葉遣いの大切さなど、社会性を学ぶことができました。また、生徒が将来の社会生活・職業生活を理解し、自分の生き方や進路を考えるきっかけとなりました。

○ 地域に学び・語り継ぐ キャリア教育（愛知県委託事業）について

- ・ 事業費 123,400円（うち県委託金 123,400円）

- ・ 実施校 大治小学校

- ・ 事業内容

事業主題（テーマ）を「地域に学び語り継ぎ、自他を大切にし、ともに高め合うことができる児童の育成」として、次のような事業を行いました。

〈「地域に学ぶ場」について〉

- ・ おじいさんおばあさんに学ぶ会（3年生）
- ・ 米粉パン教室（5年生）
- ・ 大治太鼓に学ぶ（4～6年生）

〈「語り継ぐ場」「振り返りの場」について〉

- ・ 米粉パン教室で学んだこと（5年生から4年生へ）
- ・ 伝えよう！はるちゃんと昔の遊び（3年生から1年生へ）

〈保護者や地域への啓発活動〉

- ・ 学年通信や大治小学校ホームページ、授業公開

※ 地域の方々から学ぶことで、地域の方々の思いを知ることができました。また、体験活動を通して、働くことの苦勞や大切さについて学ぶとともに、学習したことを校内で語り継ぐことで、学習内容の深まりを感じ取ることができました。

○ 大治町利尻富士町中学生交流事業（町制施行40周年記念事業）について

- ・ 事業費 3,798,175円
- ・ 実施校 大治中学校
- ・ 実施日 8月18日（火）～21日（金） 3泊4日
- ・ 参加生徒数 20人

※ 利尻富士町（北海道）での生活は、自然環境の違いを実感することができました。4日間の活動を通して、参加者は、お互いの気持ちを大切にし、進んで行動することができました。また、地域の方との交流を通して、大治町のことや家族、友人のこと、これからの自分の生活について改めて考えるきっかけとなりました。

（8）子どもの安全対策事業について

地域ボランティアのスクールガードONBの会（大治町年輪ボランティアの会）の協力のもと児童の登下校における安全確保がなされました。子どもたちのより安全・安心な登下校を確保するため、小学1年生にGPS機能付防犯ブザーの貸与を行いました。

- ・ 事業費 5,729,634円
- ・ 実施校 大治町内全小学校
- ・ 対象児童 小学1・2年生全員

※ 緊急時には紐を引くことによって、ブザーを鳴らすとともに位置情報の

URL付メールが親機に送信され、児童の居場所を特定することができます。また、ボタンを押すことで親機との通話ができます。これらの機能付防犯ブザーを常備することで防犯に役立ちました。

(9) 小中学校施設整備事業について

子どもたちが安心・安全で快適な教育環境で学校生活が送れるよう、次の整備工事を行いました。

○ 大治中学校校舎トイレ改修工事

- ・ 事業内容 本館及び南館の職員用及び生徒用のトイレの改修工事
- ・ 事業費 102,600,000円

※ 中学校のトイレ9箇所を洋式化、乾式化へ改修し、また排水管を取り替えることにより、明るく清潔で誰もが使いやすいトイレ環境へと整備しました。

○ 大治小学校下水道接続工事

- ・ 事業内容 既存浄化槽の廃止と下水道への接続工事
- ・ 事業費 17,712,000円

※ 大治小学校地域の下水道供用開始に伴い、下水道への接続工事を行いました。

なお、既存浄化槽については、防火水槽に転用し、火災等の災害に備えることとしました。

○ 大治小学校給湯器取替工事

- ・ 事業内容 給食室給湯器の取替工事
- ・ 事業費 3,542,400円

※ 安全で継続的な給食業務を行うため、経年劣化により給湯機能に支障が出ていた給湯器3基の取替及び屋内給湯配管の工事を行いました。

○ 大治小学校特別支援教室改修工事

- ・ 事業内容 特別支援教室の分割改修工事
- ・ 事業費 1,112,400円

※ 特別支援教室を間仕切りにより2教室とし、併せて当該教室に隣接する女子トイレの壁面に手すりを設置する工事を行いました。

○ 大治南小学校高架水槽及び大治西小学校受水槽塗装工事

- ・ 事業内容 経年劣化による水槽外面及び内面の再塗装等工事
- ・ 事業費 952,560円

※ 大治南小学校の高架水槽2基及び大治西小学校の受水槽1基及びこれらが設置してある架台の再塗装をそれぞれ行いました。

○ 大治南小学校及び大治西小学校便器取替工事

- ・ 事業内容 大治西小学校及び大治南小学校のトイレに洋便器をそれぞれ1基ずつ整備する工事

- ・ 事業費 4, 104, 000円

※ 洋式トイレが未設置の大治西小学校校舎、体育館及び屋外トイレ並びに大治南小学校校舎トイレに洋便器をそれぞれ1基ずつ整備する工事を行いました。

○ 大治南小学校トイレ配管改修工事

- ・ 事業内容 本館1階のトイレに係る水道用配管工事

- ・ 事業費 669, 535円

※ 本館1階児童用トイレの水洗の流水量が少ないため、水洗用配管を改修し、適切な流水量を確保しました。

○ 大治西小学校体育館屋根改修工事

- ・ 事業内容 体育館屋根の葺き替え及び雨どいの改修

- ・ 事業費 18, 144, 000円

※ 体育館屋根天井吹付け剤を撤去し断熱効果が失われた状況にある屋根について、断熱効果も確保しつつ併せて屋根面の老朽化にも対応するため、カバー工法による屋根の葺き替え及び雨どいの改修工事を行いました。

○ 大治西小学校ボイラー取替工事

- ・ 事業内容 給食室ボイラーの取替工事

- ・ 事業費 1, 231, 200円

※ 安全で継続的な給食業務を行うため、経年劣化により給湯機能に支障が出ていたボイラー3基の取替工事を行いました。

2 社会教育課

(1) 社会教育委員について

ア 目的

社会教育委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験者の中から、教育委員会が委嘱し、任期は2年とする。（大治町社会教育委員に関する条例）

社会教育委員は、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、次の職務を行う。

- ①社会教育に関する諸計画を立案すること。
 - ②定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して意見を述べること。
 - ③前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。
- （社会教育法）

イ 大治町社会教育委員（平成27年4月1日現在）

職 名	氏 名	任 期
	岩 下 洋 三	平成27年4月1日～平成29年3月31日
	侘 美 茂	平成27年4月1日～平成29年3月31日
	浅 野 訓 江	平成27年4月1日～平成29年3月31日
	石 黒 清 介	平成27年4月1日～平成29年3月31日
代 表	伊 藤 典 子	平成27年4月1日～平成29年3月31日
	岡本まゆみ	平成27年4月1日～平成29年3月31日
	酒 井 容 子	平成27年4月1日～平成29年3月31日
副代表	恒 川 昇	平成27年4月1日～平成29年3月31日
	東 川 隆	平成27年4月1日～平成29年3月31日
	山 崎 之 孝	平成27年4月1日～平成29年3月31日

ウ 会議の運営状況

平成27年度における大治町社会教育の会議の主な活動状況は、次のとおりです。

開催日	協 議 事 項
平成27年 6月5日	〈協議事項〉 (1) 平成27年度社会教育事業計画及び進捗状況について (2) 平成27年度社会体育事業計画及び進捗状況について

平成 27 年 11 月 5 日	〈協議事項〉 (1) 平成 27 年度社会教育・社会体育事業の進捗状況について (2) 平成 28 年度社会教育・社会体育事業計画について
平成 28 年 2 月 9 日	〈協議事項〉 (1) 平成 27 年度社会教育・社会体育事業の進捗状況について (2) 平成 28 年度社会教育・社会体育事業計画について

(2) 社会教育事業

○ 文化振興事業

住民の皆さんに、ふるさとに愛着を持っていただくため郷土の歴史を学ぶ機会並びに、優れた芸術文化に触れる機会を提供する目的で、歴史講座、音楽鑑賞会を開催した。

- ・ 10 月 10 日 (土)、24 日 (土) 午前 10 時～11 時 30 分
 歴史講座 ～戦国時代の大治町域を読み解く～ 参加者 56 人
 講師：中部大学人文学部歴史地理学科 准教授 水野智之氏
- ・ 10 月 18 日 (日)
 「2015 ミュージックカフェ オータムコンサート」参加者約 300 人
 内容：オープニング 大治中学校吹奏楽部
 第一部 『Trio ChouChou』 愛知県立芸術大学音楽学部研究科卒業生 3 人によるソプラノ・ヴァイオリン・ピアノのアンサンブルユニット
 第二部 『Mimosa』 愛知県立芸術大学卒業生 4 人によるヴァイオリン・チェロ・クラリネット・ピアノのアンサンブルユニット
- ・ 12 月 20 日 (日)
 大治町制施行 40 周年記念事業
 「ミュージックカフェ クリスマスコンサート&パーティー」
 参加者 300 人
 内容：第一部 『アルパコンサート』アルパ奏者 金子芽生
 第二部 『フラメンコポップコンサート』 soluz
 フラメンコギター DUO・ヴァイオリン・パーカッションの 4 人組のユニット
 第三部 クリスマスパティー
 立食形式での軽食、パーティー

※ 歴史講座では、戦国時代の大治町域について文献を用いて詳しく説明を受け、大治町の歴史を再認識しました。また、音楽鑑賞会では、普段あまり聴く機会のない生の演奏を通して、音楽を楽しみました。クリスマスコンサートでは、40 周年記念事業ということもあり、立食でのパーティーを通しご近所の方同士がふれあう機会となりました。

○ 文化協会について

27団体が加盟する文化協会は、文化芸術に関する各種の事業運営に協力し、会員相互の親睦と教養を深め、本町文化の向上に貢献するとともに、文化の拠点となるよう魅力ある活動を推進している。（会員数430人）

《主催事業》

- ・ 4月11日（土）総会
- ・ 5月30日（土）・31日（日）
大治町制施行40周年記念事業
大治町さつき展・野点の会（30日のみ）
- ・ 7月5日（日）音楽芸能祭 38組参加 来場者延べ600人
- ・ 10月25日（日）おおはる文化塾～苔玉づくり～ 参加者39人
- ・ 10月31日（土）、11月1日（日）第38回文化展、第24回菊花展
来場者延べ600人
- ・ 平成28年2月～3月3日『つるし飾り展』 町内公共施設
マリオットアソシアホテル
- ・ 平成28年3月 機関誌「文化せんだん」発行 町内各戸配布 年1回
- ・ 随時 文化推進事業～加盟団体による1日体験教室等～ 年11回開催
- ・ 随時 常任理事会、理事会、交流研修会、ロビー展示等

《共催事業》

- ・ さつき展、音楽芸能祭、文化展・菊花展、ミュージックカフェ

※ 文化協会は、町制施行40周年事業として多くの事業を展開し、本町文化芸術の向上に貢献すると共に、『つるし飾りのまち 大治』を目指し、27年度には、「端午の節句飾り」展も開催し、会員相互で協力しあい魅力ある文化活動の拠点となるよう取り組みました。

○ 婦人会について

会員相互の親睦と教養を深め、地域の連帯及び女性の資質向上と融和を図ることを目的とし、達成するために様々な事業を実施した。

- ・ 4月4日（土）総会
- ・ 5月9日（土）健康シンポジウム～美しく元気に～参加者約100人
- ・ 平成28年1月5日（火）書き初め大会 参加者延べ200人
- ・ 3月 機関誌「婦人会だより」発行 町内各戸配布 年1回
- ・ 随時 教養事業～会員体験教室等～ 年8回開催
- ・ 随時 執行委員会、役員会、会員視察研修等

※ 婦人会では、会員以外の町民が参加できる事業として、26年度に引き続き『健康シンポジウム』と『書き初め大会』を開催し、子どもから高齢者まで男女を問わず多くの方々に参加いただきました。

○ 大治太鼓保存会について

伝統ある大治太鼓の保存及び後継者の育成に努めるとともに、太鼓を通じて青少年の健全育成並びに明るい町づくりを図るため様々な事業を実施した。

- ・ 5月8日（金）総会
- ・ 8月18日（火）はるちゃん音頭披露会 参加者のべ100人
- ・ 8月30日（日）大治太鼓発表会 来場者延べ800人
- ・ 随時 役員会、太鼓教室等への指導者派遣（公民館・各小学校クラブ活動）、町行事・各種イベントへの出張演奏、福祉施設等への慰問、交流会・親睦会等

※ 公民館太鼓教室や小学校のクラブ活動への指導を通じて、技法の伝承、後継者の育成に努めると共に、太鼓発表会では、日頃の練習成果を町内外から来場された800人の聴衆の前で披露しました。また、町制施行40周年事業の公募事業として、「はるちゃん音頭」を製作し、盆踊り大会など様々な場面で披露しました。

（３）公民館事業

○ 公民館講座

町民の皆さんに生涯学習の場を提供するため、公民館講座を前期8講座、後期11講座を下記のとおり開催しました。

（年間）

講 座 名	対 象	開催回数	定員	申込者数	申込率	備考
茶道教室	18歳以上	25回	20人	3人	15%	中止
ボタニカルアート教室	18歳以上	18回	20人	7人	35%	中止

（前期：5～8月）

講 座 名	対 象	開催回数	定員	申込者数	申込率	備考
親子リトミック&体操教室	2～3歳児と親	6回	30組	32組	125%	
英語で遊ぼう	1～2歳児と親	4回	20組	14組	70%	
赤ちゃん&ママのふれあい教室	6ヶ月以上1歳半迄の子と親	4回	16組	18組	133%	
親子ふれあいパン工房	小学生と親	1回	12組	12組	100%	
星空教室	小学生以上～一般	5回	30人	24人	80%	
スクラップブック教室	小学生以上～一般	4回	30人	0人	0%	中止
コーヒー教室	18歳以上	5回	20人	12人	60%	
焼きたてパン工房	18歳以上	4回	24人	20人	83%	
ネイルアート教室	18歳以上	2回	20人	9人	45%	

（後期：10～3月）

講 座 名	対 象	開催回数	定員	申込者数	申込率	備考
親子カンガルー教室	2～3歳児と親	5回	30組	34組	113%	

赤ちゃん&ママのふれあい教室	6ヶ月以上2歳迄の子と親	10回	24組	17組	71%	
こどもクッキング	小学3～6年生	1回	24人	24人	100%	
星空教室	小学生以上～一般	2回	30人	28人	93%	
親子料理教室	小学生と親	5回	12組	10組	83%	
地球市民教室	小学4年生以上～一般	3回	50人	22人	44%	
かぎ針編み教室	18歳以上	5回	20人	8人	40%	
茶道入門教室	18歳以上	10回	20人	8人	40%	
カラダ・リラクゼーション教室	18歳以上	4回	15人	15人	100%	
おいしいパン&ケーキ作り教室	18歳以上	4回	24人	16人	67%	
ファッションと女性	高校生以上	2回	20人	22人	110%	

※ 小学生以上または乳幼児や小学生とその親を対象とした講座については、前後期併せて12講座募集したところ、内8講座で、定員の8割以上の申込率がありました。

高校生以上を対象とした一般向け講座では、前後期と年間講座併せて10講座募集した中で、定員の8割以上の申込率があったのは、内3講座のみで、年間講座として計画した「茶道教室」「ボタニカルアート教室」については、申込者が過半数に及ばず、開催中止となりました。そのうち、「茶道教室」については回数を減らすなど改善し、後期講座として開催しました。

一般の方を対象とする場合、学生や勤務されている方が多いので、平日の午前・午後で開催する講座だけでは参加したくても出来ない方が多いと思われます。今回は、6講座を土曜日（または日曜日）開催としました。

次年度以降の課題として、まずは公民館講座の認知度を上げるべく、町内の施設等様々の場所での周知に努めます。また、参加しやすい講座の開催日時並びに、開催回数を検討するとともに、内容や目的等を明確にし、生活スタイルが多様化している住民のニーズに伴った講座内容であるとともに、生涯学習のきっかけにつながる、さらには将来的にクラブ化されるような講座を企画していく必要があります。

○ 公民館貸館業務

町民の皆さんに生涯学習の場として施設を活用いただくため、講堂・体育室、講義・会議室、講習・工作室、視聴覚室、和室を貸館しています。

27年度の各部屋の利用状況は、下記のとおりです。

平成27年度大治町立公民館施設利用状況（部屋別）

部屋名	利用人数 (人)	利用回数 (回)	1回当たり (人)	1日平均 (人)
講堂・体育室	21,033	405	51.9	71.8

講義・会議室	5,933	246	24.1	20.2
講習・工作室	3,642	409	8.9	12.4
和室	6,010	466	12.9	20.5
視聴覚室	4,237	321	13.2	14.5
南会議室	570	53	10.8	1.9
合計	41,425	1,900	21.8	141.4

(4) 家庭教育推進事業

■おおはる・ふれあい活動推進協議会

(1) 目的

子ども・家族・地域住民がふれあうことのできる体験活動を実施し、子どもたちのすこやかな成長を図り、家族の絆を深め、地域のつながりを広めるため、設置されています。

(2) 委員

委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱します。

- ① 教育関係者
- ② 学識経験者
- ③ 地域ボランティア関係者
- ④ 福祉関係者
- ⑤ 行政関係者

※平成27年度は15人の委員で構成されています。

(3) 協議内容

- ア 体験活動事業の企画及び実施に関すること。
- イ 放課後子ども教室事業の企画及び実施に関すること。
- ウ 家庭教育推進事業の企画及び実施に関すること。

ア 体験活動事業

○ 目的

日常では体験できない自然の中での活動を通じて、自然の大切さを実感するとともに、心豊かでたくましい子どもを育みます

○ 状況（27年度）

事業名：「ドキどきはるっこ探検隊」

内 容：一日目 岐阜県郡上市での縄文洞探検やマス釣り体験など
二日目 三重県桑名市での川遊び体験など
三日目 体験してきたことをグループでまとめ発表

対 象：町内小学校4～6年生 50人

参加者：大治小学校児童 20人
大治南小学校児童 20人
大治西小学校児童 10人

※ 天候にも恵まれ、予定通りの内容で実施できました。2日目の川遊びでは、天然の川であったため、夏の暑い時期にもかかわらず、寒いと感じる子が多く、自然の偉大さを体験することができました。

イ 放課後子ども教室事業

○ 目的

未来の大治町を築く心豊かでたくましい子どもを社会全体で育むため、公民館に安全・安心な子どもたちの活動拠点を設け、地域の大人をはじめ、学生の皆さんに、安全管理と学習アドバイザーを兼ねた指導員としてご協力いただき、放課後におけるスポーツや文化活動などの様々な体験活動や学習活動を通して、地域住民等との交流活動を行う。

○ 活動状況（平成 27 年度）

○ 対象者

1年生から6年生までの参加を希望する児童
申込児童数：53人

○ 活動日及び活動時間

6月～2月

月1～2回 土曜日 9時30分～11時30分

○ 活動場所

大治町立公民館 3階 講堂・体育室

○ 活動内容

(ア) 自主的な遊び・学習（ドッジボール、トランプ、宿題、読書等）

(イ) 季節に合わせた行事（七夕、クリスマス会）

(ウ) 状況

回	開催日	行事名称	参加児童数
第1回	6月6日		50人
第2回	6月27日	七夕まつり	53人
第3回	7月18日		47人
第4回	8月1日		40人
第5回	9月19日		44人
第6回	10月3日		37人
第7回	10月17日		30人
第8回	11月7日		40人
第9回	11月21日		26人

第 10 回	12 月 5 日		28 人
第 11 回	12 月 19 日	クリスマス会	46 人
第 12 回	1 月 23 日		38 人
第 13 回	2 月 20 日		27 人
第 14 回	3 月 5 日		31 人
第 15 回	3 月 19 日		36 人
計			573 人

○ 運営指導体制

(ア) 自主的な遊び・学習、季節に合わせた行事等も含め、ボランティアグループ「せんだんの会」が運営を行い、児童の活動を支援しました。

コーディネーター：1 人

指導員：9 人

学生ボランティア：2 人

※ 地域住民で構成するボランティアグループ「せんだんの会」が主体で実施し、子どもたちに地域住民とのふれあいの場を提供することができました。また、協力してくださった「せんだんの会」の方々にとっても地域の子どもたちと知り合う機会となりました。

ウ 家庭教育推進事業

○ 状況（27 年度）

事業名：「親子でバター作り&カヌー体験」

内容：親子ふれあい牧場にてバター作り体験と牧場散策・阿山 B & G 海洋センターにてカヌー体験を実施し、親子のコミュニケーションづくりの機会を提供した。

対象：町内の小学校の児童とその保護者 64 人（児童 36 人、保護者 28 人）

参加児童：大治小学校 15 人

大治南小学校 13 人

大治西小学校 8 人

※ 天候に恵まれ、大変暑い中ではありましたが、普段の生活の中では体験できないような体験を通し、親子で楽しむ姿がみられ、親子の絆の大切さを実感できたのではないかと感じられました。

（5）青少年健全育成推進事業

○ 夏期啓発運動

大治西小学校区地区コミュニティ盆踊り大会及び大治小学校区地区コミュニティ盆踊り大会会場にて「育てよう 大治築く 若い芽を」のスローガンを掲げたカード入りのポケットティッシュを配布。二箇所です約 1,000 個配布。

○ 町制施行40周年記念事業

青少年健全育成大会

- ・ 日 時：11月22日（日）午後1時30分～
- ・ 会 場：大治町立公民館3階 講堂・体育室
- ・ 内 容：青少年の意見発表（各小中学校代表者）
- ・ 講 演 ミュージカル落語「一口弁当」
（ミュージカル落語家 三遊亭究斗氏）

・ 参加者

各小中学校PTA、民生委員・児童委員、保護司、社会教育委員

その他社会教育団体・一般含め延べ150人が来場

※ 町制施行40周年記念事業として、新聞等で取り上げられているミュージカル落語家の三遊亭究斗氏をお招きし、90分間の講演を行っていただいた。例年とは違い、大治太鼓と中学校吹奏楽部によるアトラクションを実施しなかったためか、その保護者等の参加者が少なかった。内容は非常に良いものであったため、今後、いかに参加者を増やしていくのか検討していく必要があります。

○ 冬期啓発運動

ピアゴ大治店及びアオキ大治南店にてスローガン入りのポケットティッシュ及びミニカイロを合計300部配布。

（6）文化財保護事業

○ 町フィールドワークについて

町内小中学校に初めて赴任した教職員を対象に、町内施設や文化財・歴史遺産についての見識を深めるとともに、今後の教育活動に生かすことを目指して、フィールドワークを実施しました。

- ・ 期 日 8月18日（火）
- ・ 場 所 明眼院、自性院、圓長寺、佐屋路、公民館など
- ・ 参加者 平成27年4月に大治町に転任の教職員 18人
- ・ 内 容 町内の文化遺産や施設の見学

※ 町の歴史や文化財の所在地を実際に見学してもらい、それらを守り伝えてきた所有者からの話を聞くことにより、教員の町の歴史文化に対する理解が深まり、教育活動に寄与することができました。

○ 常設展示について

歴史民俗資料室が閉室したため、民具などを見学する場がなくなったことから、公民館に訪れた幅広い年齢層の方々に常時見学していただけるように

扇骨業の紹介と昭和の道具を展示しました。

- ・期 間 7月24日（金）～（現在開館中）
- ・場 所 大治町立公民館
- ・内 容 町内の民俗資料の展示

※ 扇骨業に使われていた道具や製品の実物、民具についても実物を見学してもらうことで、再発見あるいは新たな発見をしていただくことができました。

「大治町の扇骨業」パンフレット持ち帰り数 50枚

○ 愛知県町村長交流会の視察について

交流会の一環で大治町の視察があり、大治町の文化財や歴史を紹介しました。

- ・期 日 10月2日（金）
- ・場 所 明眼院、面紹社
- ・参加者 町村長 19人
- ・内 容 町内の文化遺産や施設の見学

※ 初めて大治町を訪れた方に、町の歴史文化を知っていただき、大治町への関心を深めていただくことができました。

○ 尾張地区町村教育長会の視察について

情報交換の場として大治町の視察があり、大治町の文化財や歴史を紹介しました。

- ・期 日 11月4日（水）
- ・場 所 明眼院、面紹社
- ・参加者 町村教育長 7人
- ・内 容 町内の文化遺産や施設の見学

※ 各町村教育長の情報交換に相應しい雰囲気づくりに努め、和やかに視察していただきました。また、初めて大治町を訪れた方に、町の歴史文化を知っていただき、大治町への関心を深めていただくことができました。

○ 「昭和のくらし」展について

歴史民俗資料室が閉室したため民具などを見学する場がなくなったことから、児童に郷土学習の場を提供することを主な目的に西公民館で開催し、一般にも開放しました。

- ・期 日 2月10日（水）～21日（日）

- ・場 所 西公民館
- ・参加者 町内教員及び児童 348人 一般 92人
- ・内 容 町内の民俗遺産の見学

※ 町に寄贈された民具などを実際に見学してもらい、説明することで、児童の郷土学習の充実を図り、教育活動に寄与することができました。また、一般の方にも同様の効果があったと思われます。

○ 民俗調査について

町内の秋祭りの際に調査を実施し、祭礼の風景・屋形の撮影を行うとともに、聞き取りを行い情報収集しました。ただし、神楽の引き回しが行われている地区を対象としました。

- ・期 日 10月10日（日）、24日（日）
- ・対象地区 花常、堀之内、北間島、三本木、砂子（川崎、東部、西部、中部）
- ・内 容 祭礼の調査

※ 町内における祭礼の実施状況について調査をすすめることで、今後の文化財保護事業の充実を図ることが期待できます。

（7）学校支援地域本部事業（はるボラフレンズ）

学校が必要とする活動について、地域のボランティアの方々の協力を得ながら学校運営を行うため、学校とボランティアの間を調整するコーディネーターと補助員を配置し、広報活動、ボランティア登録票の作成、ボランティア活動の実施等を行いました。

- ・学校支援地域本部コーディネーター 1人
- ・コーディネーター補助員 1人
- ・ボランティア登録者数 100人

○ボランティア年間活動延べ人数

- ・大 治小学校 43人
- ・大治南小学校 174人
- ・大治西小学校 243人
- ・大治中学校 86人

○ボランティア各学校年間活動日数

	大治小学校	大治南小学校	大治西小学校	大治中学校	計
授業の補助	2日	19日	49日	3日	73日

放課後学習支援		7 日		8 日	1 5 日
環境整備			2 日	1 日	3 日
学校行事	3 日		1 日		4 日
その他	1 日	2 日	1 2 日	3 日	1 8 日
計	6 日	2 8 日	6 4 日	1 5 日	1 1 3 日

※ 地域住民が学校に入ること、学ぶ機会が多くあり、資質の向上並びに地域と関わる必要性や有効性を感じることに繋がりました。また、子どもたちが地域住民に対し、より親しみを持ったり、地域住民の学校に対する理解が深まりました。地域の支援を得ることで、子ども一人一人に対して、きめ細かい指導を行うことができました。

(8) 図書室整備事業

平成26年9月からパソコンやスマートフォン等の端末機から蔵書確認並びに予約ができるシステムに切り替わり、今年度改めて住民への利用案内等を行ったところ、昨年度に比べ利用者数並びに貸出冊数が増加しました。

また、愛知県図書館との協力貸出制度始め県内外の図書館等との相互貸借制度を結んでいる図書館を通じての利用も増加しました。

今後は引き続き町内外の方に協力貸出等を積極的に利用していただきながら、図書室をより気軽に快適に利用していただく環境整備に努めるとともに町内の各機関を通じて利用の呼びかけをし、利用者数等の更なる増加を目指します。

蔵書資料数	利用者数	貸出人数	貸出冊数
51,709冊 (H28.3.31現在)	15,535人	13,178人	33,985冊

(9) 施設整備事業

社会教育施設の利便性を向上するために、次の整備工事を行いました。

○ 大治町立公民館音響設備改修工事

- ・ 事業内容 音響機器の設備改修
- ・ 事業費 7,992,000円

※ 館内の音響設備の老朽化に伴い、例年、行われる芸能文化祭や大治太鼓発表会等のイベント時において、関係者及び町民から音響に対して年々苦言を呈されることが多くなってきたため、設備の取り替え工事を実施し、良好な施設環境を整え、利用促進を図るために改修工事を行いました。

3 スポーツ課

(1) スポーツ推進委員会事業

○ 町民はつつウォーキング

新美南吉の養家・生家をめぐりウォーキングを楽しみました。自然豊かな山間部から江戸時代から栄えた運河沿いを約3時間かけて散策しました。

・期 日 11月21日(土)

・場 所 半田市

・参加者 45人

・スポーツ推進委員 6人

※ 平坦なコースで誰でも参加できるよう無理のない行程で計画し、休憩をとりながらウォーキングを楽しみました。今年度は定員を超える申込があり大盛況でした。開催年によって申込数の違いはありますが、人気が定着しており今後も継続していきます。

○ ニュースポーツ教室

ニュースポーツとは「誰もが、いくつからでも、いつまでもでき、競うことよりも楽しむことを主とするスポーツ」です。初めての方でもすぐに楽しむことができ、ラージボール卓球とソフトバレーボールを実施しました。

・期 日 5月22日(金)、6月12日(金)、7月3日(金)

8月28日(金)、9月25日(金)

・場 所 大治町スポーツセンター メインアリーナ

・参加者 申込者数 20人、1回あたり参加者数 14人

※ ラージボール卓球は少し大きめのピンポン球を使い、ネットも高く設置するため変化が少なく比較的容易にラリーが続きます。また、ソフトバレーボールは柔らかい大きめのゴムボールを使用するため、サーブやスパイクの恐怖感があまりなくレシーブやトスが容易にでき、チームプレーを体感できます。

種目を2つに絞り毎回開催したことにより、回数を重ねる毎に上達して、卓球やソフトバレーボールが身近に感じられることができました。

(2) 体育協会事業

○ 各種スポーツ教室

スポーツの普及や競技人口の拡大を図るため、スポーツ教室を開催しました。

教室名	日 時	場 所	参加者数
空手道 (和道会)	4 月、土曜日 午後 6 時 30 分から 4 回開催	スポーツセンター サブアリーナ	20 人
合気道	5 月、金曜日 午後 7 時から 4 回開催	スポーツセンター 武道場兼軽運動室	6 人
	5 月、月曜日 午後 7 時 15 分から 3 回開催	大治中学校 柔剣道場	
バドミントン	5 月・6 月・7 月、木曜日 午後 6 時 45 分から 10 回開催	スポーツセンター メインアリーナ	10 人
太極拳初心者	5 月・6 月、金曜日 午前 9 時 50 分から 6 回開催	スポーツセンター 会議室兼研修室	8 人
卓球	7 月・8 月、土曜日 午後 1 時 30 分から 5 回開催	スポーツセンター サブアリーナ	32 人
バウンドテニス	8 月、火曜日 午後 7 時から 4 回開催	スポーツセンター メインアリーナ	20 人
ゲートボール	11 月 16 日から 27 日 午前 8 時 30 分から 5 回開催	多目的スポーツ 広場	7 人

※ 教室を主管する体育協会加盟の各クラブ員が指導にあたりました。体験
目的で参加された方の中から教室終了後にクラブに入会される方があり、
体育協会の会員増加に繋がるような教室の展開を行っています。

○ 各種スポーツ大会

日ごろの練習の成果を競うために、スポーツ大会を開催しました。

大会名	期 日	場 所	参加者数
第 38 回町民ソフトテニス 大会	4 月 12 日 (日)	中学校テニス コート	49 人
第 30 回町民ゲートボール 大会	4 月 19 日 (日)	多目的スポーツ 広場	32 人
第 26 回町民グラウンド ゴルフ大会	5 月 9 日 (土)	西小学校運動場	112 人
第 39 回町民ソフトボール 大会	5 月 17 日 (日)	町営野球場 中学校運動場	177 人 (9 チーム)
第 45 回町民卓球大会	5 月 17 日 (日)	スポーツセンター	65 人
第 39 回町民バレーボール 大会	6 月 21 日 (日)	スポーツセンター	78 人 (11 チーム)
第 27 回バウンドテニス 大会	9 月 19 日 (土)	スポーツセンター	38 人

第 35 回町民柔道大会	10 月 18 日（日）	スポーツセンター	53 人
第 35 回町民剣道大会	12 月 6 日（日）	スポーツセンター	63 人
第 35 回町民バドミントン大会	2 月 7 日（日）	スポーツセンター	38 人

※ 経験の浅い方や子どもの部門を設けるなど、誰もが参加しやすい雰囲気
の大会を目指します。また、新たな参加者を各クラブの会員増加に繋げ
ていきたいです。

○ 各種スポーツ行事

スポーツの振興を図るため、総合開会式及び町民ギネス大会、町民体
力テストを開催しました。

行事名	期 日	場 所	参加者数
総合開会式	4 月 5 日（日）	スポーツセンター	19 の加盟 団体が参加
各種大会で優秀な成績を収められた方や体育の振興発展に寄与された方を 表彰しました。			
第 24 回町民ギネス大会	6 月 7 日（日）	スポーツセンター	675 人
「紙きりむし・輪投げ」など 8 種目を実施しました。			
第 7 回町民体力テスト	10 月 12 日 （祝・月）	スポーツセンター	331 人
「反復横とび・20mシャトルラン」など 7 種目を実施しました。			

※ 実行委員会で内容の検討を行い、限られた助成金を有効活用するために
魅力ある行事を展開して、体育協会のアピールをしていきたいです。

○ 愛知駅伝

2005 年に開催された「愛知万博」について、メモリアルイベントを通
じ次世代へ語り継ぐとともに、県内市町村の交流、県民スポーツの振興等
を目的として開催され、県内 54 チームが市と町村の部に分かれて 9 区間
28.7km で競いました。

- ・期 日 12 月 5 日（土）
- ・場 所 愛・地球博記念公園（長久手市）
- ・参加者 選手 18 人、来賓 16 人
- ・スポーツ推進委員 5 人、体育協会 6 人
- ・結 果 町村の部 第 11 位、モリコロ賞を受賞

※ 申込者が少なく選手選考会が成立しない区間があり、申込者増加に
繋がるような施策を行う必要があります。

(3) スポーツ少年団事業

○ 各種スポーツ大会

日ごろの練習の成果を競うために、スポーツ大会を開催しました。

大会人	期日	場 所	参加者数
第 75 回大治町スポーツ少年団サッカー大会	6 月 7 日 (日)	西小学校	107 人
第 71 回大治町スポーツ少年団バレーボール大会	6 月 28 日 (日)	スポーツセンター	46 人
第 75 回大治町スポーツ少年団野球大会	10 月 4 日 (日)	町営野球場	41 人
第 9 回大治町スポーツ少年団柔道大会	10 月 18 日 (日)	スポーツセンター	22 人
第 72 回大治町スポーツ少年団バレーボール大会	11 月 29 日 (日)	スポーツセンター	46 人
第 76 回大治町スポーツ少年団サッカー大会	12 月 6 日 (日)	西小学校	107 人

※ 団員が減少傾向にある少年団があり、団員の増加に繋がるような施策を行う必要があります。

○ 各種スポーツ行事

団員の活躍を激励するため結団式・卒団式を開催しました。また、応急救護に対する意識を高めるため応急救護講習会を開催しました。

行事名	期日	場 所	参加者数
結団式	4 月 29 日 (祝)	スポーツセンター	203 人
「誓いのことば」など 1 年間の活躍を誓いました。			
応急救護講習会	7 月 5 日 (日)	スポーツセンター	100 人
指導者・母集団の方が参加。「熱中症・日射病」などの講演、A E D の操作実習が行われました。			
卒団式	3 月 6 日 (月)	スポーツセンター	203 人
「卒団員の感想発表・在団員の送ることば」など 1 年間の活躍を称え合いました。			

※ スポーツ少年団本部役員会で内容の検討を行い、限られた助成金を有効活用するために、魅力ある行事を展開して、スポーツ少年団のアピールをしていきたいです。

(4) スポーツセンター講座事業

体力づくりや健康づくりを推進するためにスポーツ課主催のスポーツセンター講座を開催し運動をする機会の提供を図りました。

■ワクワク・もりもり体操教室

教室名	開催日	曜日	時 間 場	対 象 年 齢	定員	受講者数
ワクワク体操教室 木曜コース	全 40 回	木	17:00～17:50	年中・年長	16 人	12 人
			サブアリーナ			
ワクワク体操教室 金曜コース	全 40 回	金	17:00～17:50	年中・年長	16 人	9 人
			サブアリーナ			
もりもり体操教室 木曜コース	全 40 回	木	18:00～19:00	小学 1・2 年生	16 人	12 人
			サブアリーナ			
もりもり体操教室 金曜コース	全 40 回	金	18:00～19:00	小学 3・4 年生	16 人	未開講
			サブアリーナ			

■年間スポーツスクール

教室名	開催日	曜日	時 間 場	対 象 年 齢	定員	受講者数
バスケット ボールスクール	全 30 回	月	16:30～18:00	小学 3・4 年生	30 人	26 人
			メインアリーナ			
			18:00～19:30	小学 5・6 年生	30 人	37 人
			メインアリーナ			
			19:00～20:30	中学生	30 人	27 人
			メインアリーナ			
ハンドボール スクール	全 28 回	金	17:30～19:00	小学 4～6 年生	30 人	21 人
			メインアリーナ			
			19:00～20:30	中学生	30 人	44 人
			メインアリーナ			

※ 日中の講座を総合型地域スポーツクラブへ移行したため、講座の数が減少しました。今後は夜間の講座も総合型地域スポーツクラブへ移行していきます。

■夏休み子どもスポーツチャレンジ

教 室 人	開催日	曜日	時 間 場	対 象 年 齢	定員	受講者数
鉄棒	8 / 9	日	10:30～12:00	小学 1 ～ 2 年生	20 人	18 人
			サブアリーナ			
とび箱			13:30～15:00		20 人	17 人
			サブアリーナ			

とび箱	8 / 9	日	15:30～17:00	小学3～5年生	20人	19人
			サブアリーナ			
とび箱	8 / 29	土	10:30～12:00	小学1～2年生	20人	18人
			サブアリーナ			
鉄棒			13:30～15:00	小学3～5年生	20人	19人
			サブアリーナ			
鉄棒			15:30～17:00	小学3～5年生	20人	16人
			サブアリーナ			

※ 実施種目を見直した結果、定員を超える申込がありましたが、欠席等もあり受講者数が定員になりませんでした。

■水泳教室 大治西小学校のプール一般開放と同時に開催

教室名	開催日・曜日	時 間 会 場	使用コース	定員	受講者数
水泳	8/1(土)～ 8/4(火)	10:00～10:50	低学年プール	20人	10人
		西小学校			
		13:00～13:50	25mプール	20人	20人
		西小学校			

※ 3校区を平等に開講する展開が課題です。

(5) 総合型地域スポーツクラブ スポーツプラスおおはる事業

「大人から子どもまで、いつでも、いつまでも加入できます。おもしろく、気軽にスポーツに参加できる環境をつくります。ハッピーでプラスαの毎日をおくるために、がんばるみなさんを応援します」を基本理念に、平成27年2月8日設立されました。

年間講座を20講座、短期講座を6講座、イベントを2事業、理事会を4回開催し、様々な世代に運動に親しんでいただけるよう運営しています。

■年間講座

講座名	開催日	曜日	時 間	対 象 年 齢	定員	受講者数
はじめてのちびっこ体操 ひよこコース	全24回	金	10:45～11:45	2歳児と保護者	25組	22組
はじめてのちびっこ体操 コアラコース	全24回	金	9:30～10:30	3歳児と保護者	25組	14組
元気いっぱい 親子運動教室	全24回	月	9:30～10:30	3歳児と保護者	20組	19組
楽しい幼児体操教室 ひまわりコース	全22回	月	16:00～17:00	年少	24人	16人

楽しい幼児体操教室 うさぎコース	全 22 回	月	16:00～17:00	年中	24 人	25 人
楽しい幼児体操教室 つばめコース	全 22 回	木	16:00～17:00	年長	24 人	5 人
小学生運動能力ア ップ教室	全 22 回	木	16:00～17:00	小学 1 ～ 2 年生	24 人	25 人
からだすっきり バレトン	全 24 回	月	10:45～11:45	高校生以上	20 人	19 人
リラックスヨガ	全 24 回	月	10:00～11:00	高校生以上	20 人	28 人
カーヴィーヨガ & ピラティスエクササイズ	全 24 回	木	10:00～11:00	高校生以上	20 人	29 人
アロハ！ フラダンス	全 24 回	木	10:00～11:00	高校生以上	30 人	30 人
ヘルシーフィットネス	全 24 回	木	13:00～14:00	高校生以上	20 人	20 人
リフレッシュ サンデーピクス	全 24 回	日	9:30～10:30	高校生以上	20 人	13 人
シェイプアップ ボクササイズ	全 24 回	日	10:45～11:45	高校生以上	20 人	19 人
いきいき ウェルネスエクササイズ①	全 22 回	火	9:30～10:30	高校生以上	20 人	35 人
いきいき ウェルネスエクササイズ②	全 22 回	火	9:30～10:30	高校生以上	20 人	27 人
からだ再生 アクティブシア	全 22 回	火	10:45～11:45	高校生以上	20 人	15 人
スマイルエクササイズ	全 22 回	火	10:45～11:45	高校生以上	20 人	17 人
ロコモチャレンジ 接骨院お勧め体操	全 24 回	金	9:30～10:30	高校生以上	20 人	22 人
だれでもできる ダンベル体操	全 24 回	金	10:45～11:45	高校生以上	20 人	未開講
はつらつ シニアエクササイズ	全 24 回	日	9:30～10:30	高校生以上	20 人	4 人

※ 会場はサブアリーナ、武道場、会議室を使用しました。

※ 夜講座の開催等会員数を増やすことが課題です。

■短期講座

講 座 名	開催日	曜日	時 間	対 象 年 齢	定員	受講者数
ベリーダンス	5～7 月 全 4 回	月	14:00～15:00	小学生以上	40 人	10 人
スポーツ吹矢	5・6 月 全 4 回	月	13:30～15:00	小学 4 年生以上	40 人	17 人
ZUMBA	6・7 月 全 4 回	日	13:30～14:30	小学生以上	40 人	11 人
ビューティーヨガ	9～11 月 全 4 回	月	14:00～15:00	高校生以上	40 人	40 人
スポーツ吹矢	10・11 月 全 4 回	月	13:30～15:00	高校生以上	40 人	13 人
ハルディックウォーキング	11/15	日	10:00～11:00	小学生以上	40 人	20 人

※ 年間講座へ繋げていけるような講座を見極める必要があります。

■イベント事業

行事名	期日	場 所	参加者数
第1回ジョギング祭	11月29日（日）	庄内川河川敷公園、散策路及び庄内川右岸堤防	102人
設立1周年記念イベント	2月13日（土）	スポーツセンター	177人

※ 会員増加に繋げていけるように開催する必要があります。

（6）体育施設運営事業

スポーツの普及発展と町民の健康保持・体力増進並びに親睦を図るため、スポーツセンターをはじめとし、町営野球場、多目的スポーツ広場、小中学校体育施設などの利用促進や環境整備に努めました。

平成27年度のスポーツセンターの部屋や施設、夜間照明施設の利用状況は下記のとおりです。

平成27年度スポーツセンター等施設利用状況

◎スポーツセンター

部 屋 名	利用人数 (人)	利用回数 (回)	1回当たり (人)	1日平均 (人)
メインアリーナ	51,987	1,494	34.79	177.43
サブアリーナ	11,421	734	15.55	38.97
選手ミーティング室	3,790	604	6.27	12.93
会議室兼研修室	3,434	274	12.53	11.72
武道場兼軽運動室	12,727	685	18.57	43.43
合 計	83,359	3,791	21.98	284.50

※開館日数 293日

施 設 名	利用人数 (人)	1日平均 (人)
トレーニング室 ※1	34,137	116.50
ランニングコース※2	6,240	22.36
合 計	40,377	

※1 営業日数 293日

※2 開放日数 279日

◎夜間照明施設

施 設 名	日 中（回）	夜 間（回）	計（回）
町営野球場	166	40	206
中学校	117	196	313
（内訳）・運動場	0	30	30
・テニスコート	117	166	283
合 計	283	236	519

○ 学校スポーツ開放

大治西小学校のプールを１０日間一般開放しました。延べ６４７人の利用があった他、水泳教室では３０人の受講者があり、泳げるようになったり泳力を高めたりしました。さらには、海部東部消防署の協力により、救命胴衣や浮き輪の使用の仕方などの水の事故に関する救助実演を実施しました。

（７） 体育施設整備事業

スポーツの普及発展と町民の健康保持・体力増進並びに親睦を図るため、施設の適切な維持管理を実施しました。

V 教育に関し学識経験を有する者による点検・評価（意見）

評価者：初鹿野 正（大治町顧問弁護士・大治中学校評議員）

1 “いきいき大治”教育創造プランと大治町教育大綱について

教育委員会は、平成23年度における「第4次大治町総合計画」の策定を受け、平成23年度から平成27年度までの5年間を中期計画として、社会の変化や教育を取り巻く大治町の課題を見極め、児童生徒、保護者や教員、地域の住民にとって今後取り組むべき計画を「平成23年度～27年度 “いきいき大治”教育創造プラン」として策定されました。

一方、私は、これまでも、教育は基本的には長期的視点に立って考えるべきものであり、内容によっては短期的な効果や成果を期待すべきでないと思われる事項や、競争原理、効率的な視点だけで考えるべきではないこともあると思われるが、特に、最近では、市場原理主義的な観点から、短期的な成果等を期待する傾向が強まってきているように見受けられることから、これらの点には十分留意して頂きたい旨を申し上げてきました。

そして、これらの点については、教育委員会においても十分意識されたものと思われませんが、同プランの最終年である平成27年度の点検・評価報告書の末尾には、同期間の大治町教育振興基本計画である「“いきいき大治”教育創造プラン」による取り組みの概要と成果及び課題がわかりやすく記載されており、評価できるものと考えます。

また、平成28年3月には、平成26年の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正にともない、総合教育会議において、大治町長と教育委員会が協議・調整を行い、平成28年度から平成32年度までの5年間を対象期間として、今までの基本理念を継承しつつ、新たな課題や今後育むことが求められる資質・能力をふまえて「大治町教育大綱」が策定されましたが、かかる「大治町教育大綱」の策定は、教育を取り巻く課題が複雑かつ多様化してきた現状や地域住民の要望等を踏まえて、適切に策定されているものと考えます。

2 教育委員会の活動状況について

教育委員会の活動状況としては、目的及びその任務に即した適切な活動がなされているものと考えられます。教育委員会の定例会、臨時会の主な活動状況の記載は、項目のみでは理解が困難な部分について具体的内容が※印により記載されるようになってわかりやすくなっています。今後、より一層わかりやすい記載をお願いした

いと思います。

また、活動状況についての点検・評価を拝見しますと、概ね適切に点検・評価がなされているものと認められます。

教育委員会議においては、大治町教育委員会独自の取り組みとして、定例会において「自由討議」という名称で時間を設け、今日的な教育課題等について、構成員全員で意見交換や議論を深め、共通理解を図るようにしているとのことですが、この取り組みは有効であると評価できると考えます。

また、平成25年度から平成27年度の3年間は、文部科学省・愛知県教育委員会から、平成25、26年度の2年間は海部地方教育事務協議会から、それぞれ委嘱を受け、「大治中学校区人権教育総合推進地域事業」に取り組んでおり、大治町教育委員会としても、その進捗状況について自由討議や教育委員と校長との連絡協議会の場で報告を受け、指導・助言を行ったとのことでもあります。この他、平成26年度からは国や県の政策や他の市町村の取り組みを「教育関連ニュース」として取りまとめて掲載し、教育委員に紹介したとのことでもあります。

今後更に活発な意見交換や情報交換がなされるよう期待します。

また、大治町教育委員会の活動内容を町民や地域住民にはっきりと見える形で開示することは、現在では十分開示されているものと考えます。

なお、学校訪問や各行事への出席の状況については具体的にわかりやすく記載されている点は評価できると思います。

おって、教育委員会の教育3課の連携がどのようにとれているかを評価・点検することについては、平成27年度も連携の内容等が独立の項目として記載されており評価できると思います。今後よりいっそう充実した評価・点検をお願いしたいと思います。

3 教育委員会に対する批判について

最近のいじめ問題に関しては、教育委員会という制度自体にも批判が及んでいる状況であり、その批判のうちには、教育委員会制度が形骸化してお飾りの制度となっており、実質的には教育関係者で占められた事務局主導の閉鎖的な「事なかれ主義」が支配し、隠蔽体質となっているとするものもあるようです。

これらの批判には、内部の事情をよく知らない者による的外れな批判も多いかと思われそうですが、真摯に耳を傾けて受け止めるべき意見もあるかと思われます。また、これらの批判を受けて、教育委員会制度に関する教育関連法が平成26年の通常国会で改正され、平成27年4月から施行とのことですが、大治町の教育長（教育委

員)の任期は平成28年9月までであり、その後全面施行とのことですので、その後の動向にも注目したいと考えます。

もちろん、大治町教育委員会においては、これらについても十分な討議がなされており、これらにもとづき適切な活動がなされ自己点検・評価も適切になされているものと認められますが、このような批判もあることを心に留め、より適切な活動がなされるよう期待するところであります。

4 教育委員会の事務の管理・執行状況について

いずれも、教育委員会の基本方針に即して適切・着実に実行がなされ、かつ、点検・評価も概ね適切になされているものと認められます。また、わかりやすく読みやすい表現となっているほか、新たな取組みや主な成果等さらには教育3課の連携等についても一定の記載がされ、評価できるものと考えます。

なお、以下に若干の点を指摘させていただきますが、教育3課の取り組みとその成果は十分に記載されていますが(※印部分)、課題の記載については、スポーツ課以外は、その記載が乏しいように思います。今後その点に留意していただけたらと思います。

- ・教職員研修事業として、最近は、若手教員の増加に伴い、少経験者の力量向上が喫緊の課題となっていることから、少経験者を対象に教員の資質向上のため、少経験者研修会を開催し、また、少経験者授業研究会を実施したとのことであります。さらに、「教師は授業で勝負する」とよくいわれているように、教員の授業力向上を目指して、一般教職員の研修会も実施したとのことであります。

少経験者の若手教員や一般教員の力量を高めることは重要であり、この取り組みは、評価できるものと考えますので、今後も引き続きこの取り組みをお願いしたいと思います。

- ・国際理解教育推進事業として、平成27年度も、「イングリッシュキャンプ in おおはる」が開催されたとのことですが、参加した小中学生には「オールイングリッシュ」に抵抗があったようで、参加者が少なかったという平成26年度の反省から、スタッフは全て英語で話すものの、参加者は日本語と英語混じりでもよいことにしたとのことあります。この点については、いろいろな意見があるかとは思いますが、国際化が進んでいる今日、このような取り組みも有効なのではないかと思えます。参加者が多くなるように一段の工夫を期待したいと思えます。

- ・いじめ、不登校等について

いじめについては、現在における重要な社会問題となっており、平成25年度には

「いじめ防止対策推進法」が施行されるなど、大治町教育委員会、町内各学校においても十分な取り組みが必要と思われます。しかし、平成27年度の点検・評価報告書では、学校教育課の教育相談事業の中でわずかに触れられているにすぎません。早期に解決し、特に問題とするほどのことはなかったかもしれませんが、これは本来あってはならないものであることからすると、なお関係者の一層の努力を期待したいところです。しかも、実際には必ずしも数字に現れず顕在化しないいじめも多いのではないかと推察されます。

大治町においては、アンケートや教育相談を実施するなど、いじめの兆候を早期にキャッチするために、それなりの努力はしているものと考えられますが、なお一層の努力をしていただきたいと思います。

特に、いじめの兆候をキャッチした場合には、直ちに関係者が一丸となって適切な対応が取れるよう努力する必要があるものと考えられます。

また、不登校の児童生徒数については、平成27年度の点検・評価報告書末尾の「“いきいき大治”教育創造プラン」の成果等の中でパーセンテージで示されているだけである等、十分な記載がありませんが、今後ともその改善に向けて一層努力をしていただきたいと思います。

・教育相談事業の一つとして、平成24年度より適応指導教室「トラスティ」を開設し、この「トラスティ」対応の専任の職員を雇用して指導に当たっているとのことであり、この「トラスティ」の開設や専任の職員の雇用は評価できるものと考えますので、今後も引き続きこの取り組みをお願いしたいと思います。

・教員による体罰の防止も重要な課題です。これについてもいじめ等と同様に注意を怠らないように努力していただきたいと思います。

・子どもたちの登下校における安全対策については、地域ボランティアであるスクールガードの協力を得て適切に対処がされていることが窺えます。特に、子どもたちのより安全・安心な登下校を確保するため、小学1年生にGPS機能付き防犯ブザーの貸与を行ったとのことであります。

しかし、帰宅後の交通事故や不審者による被害等に関する保護者等の不安も大きいものと思われますので、学校における安全教育のさらなる徹底や警察等関係諸機関との連携を密に取りつつ、地域にも働きかけ続けるなど、万全の措置を講じていただきたいと思います。

・東日本大震災の発生を受けて、学校内における防災計画の見直しや児童生徒に対する防災意識の向上を図ることなどは緊急に行われていることと思いますが、今後も毎年継続的に行っていただきたいと思います。

・夏休み等の長期の休みの期間中における児童・生徒の安全の確保については、これまでもそれなりの指導等が行われているものと考えられますが、大治中学校生徒において以前の夏に発生した木曽川での痛ましい水難事故の教訓をも踏まえて、安全教育等にも万全の措置を講じていただきたいと思います。

・厳しい財政事情のなかで制約があることはよく承知していますが、国家百年の大計のもと未来を担う子どもたちのために、必要な教室、実験室、実験材料、図書、備品等の確保に引き続き努力していただきたいと思います。

平成27年度は、小中学校施設整備事業として、町内全小中学校において、子どもたちが安心・安全で快適な教育環境で学校生活が送れるよう必要な改修等工事を行ったとのことであります。教育委員会として、研修などのソフト面ばかりでなく、施設・設備のハード面においても子どもたちのために取り組みを行うことは重要であり、評価できると考えます。今後とも引き続きこの取り組みをお願いしたいと思います。

・特に記載はありませんが、町内の各小中学校の一部学区においては、他の市町村からの転入による児童生徒や保護者の増加が見られるところだと思います。これら新規に転入した児童生徒や保護者等に対し、教育方針や活動内容等を十分説明して理解を求め、他の児童生徒や地域住民とともに情報を共有し認識を共通のものとするための努力が必要と思われます。十分な情報発信と理解に努め、適切な関係を築くよう引き続き努力をお願いしたいと思います。

・開かれた学校・信頼される学校を目指す取り組みについては、特に記載はありませんが、それぞれ工夫のうえ適切に対処されているものと思います。しかし、保護者や地域からの意見も十分に斟酌して、今後の子どもたちの健全な育成に向けた一層の取り組みを期待したいと思います。

・平成27年度には、町制施行40周年記念事業として、多くの事業が行われたとのことですが、これらはいずれも適切に処理されており、評価できると考えます。問題は、これらのうち、スポット事業として単年度限りとするのか、それとも継続事業とするのかだと思いますが、今後はこの検討もお願いしたいと思います。

・社会教育の関係においては、社会教育委員の活動や運営状況についても言及されており、評価できると考えます。

また、社会教育事業として、文化振興事業、文化協会及び婦人会の活動が記載されており、多彩な事業がされたものと認められます。

もっとも、公民館における生涯学習の講座や教室においては、幅広い年齢層が学ぶことができるようにするための工夫が必要であり、また、文化芸術活動において

は、各種のグループ等が幅広く参加できるようにするための工夫が必要と思われます。そして、これらの工夫等をされた結果、現在ではかなり活発かつ充実した状況となっているようであり、望ましい傾向と思われますが、一方で参加団体やグループ等の増加により、調整が必要になるなど新たな課題が生じるのではないかと考えられます。よって、今後とも引き続きこれらの工夫をされるとともに、新たな課題があれば、適切な方策を検討していただきたいと思います。

なお、家庭教育推進事業や青少年健全育成推進事業並びに学校支援地域本部事業（はるボラフレンズ）についても記載されておりますが、これらの取り組みはいずれも適切かつ必要なものと思われ、特に「はるボラフレンズ」については評価できると考えます。

また、図書館整備事業や施設整備事業も行われたとのことですが（乏しい予算の中と思われます）、今後とも継続的にやっていただきたいと思います。

なお、文化財保護事業の取り組みにおいては、引き続き町外・町内の人到大治町の文化財等を知ってもらう機会を設けたとのことであり、これらは意義あるものとして評価できると考えます。今後一層の取り組みを期待したいと思います。

・スポーツ関係においては、各種スポーツ教室の開催やスポーツセンター講座の充実等、積極的な取り組みがなされていると考えます。

特に、多彩な取り組みがされているようですが、その成果のみならず、課題についても記載されており、この点は、評価できると考えます。今後は、この課題の解消にむけて努力していただきたいと思います。

大治西小学校のプールでは、10日間一般に開放され、延べ647人の利用があったほか、水泳教室では30人の受講者があったとのことであります。

また、総合型地域スポーツクラブ・スポーツプラスおおはる事業は、平成27年2月8日に設立されたとのことであり、今後を注視したいと思います。

5 結論

「平成27年度の点検・評価報告書」を拝見しますと、総じてわかりやすく、必要に応じて数字データを使用するなどして理解しやすく記載されるなど工夫のあとがうかがわれ、また、いずれも着実な取り組みのもとに適切な点検・評価がなされ、主な成果や改善点・課題等が概ね適切に記載されており、関係者の努力がうかがわれる内容となっていると考えます。

教育関係は、総じて非常に難しい状況下であり（現に、平成26年の通常国会で教育委員会制度に関する教育関連法が改正され、平成27年4月から施行とのこ

と)、特に昨今は種々の問題がマスコミをにぎわすなど苦勞も多いことと推察されますが、未来を担う子どもたちのために課題等の克服・改善に向けて関係者の今後の更なる努力を期待したいと思います。

以 上